

かまくら

## ひろまちだより VOL.6

主なニュース

- ・鎌倉広町に秋の風
- ・収穫祭は11月18日に決定



## 広町緑地に秋の風

東京ドーム約10個分の広さがある広町緑地。草がいっせいに繁茂する夏は、管理スタッフもボランティアも連日草刈りに追われました。

御所谷入口近くの田んぼでは、6月に植えられた稲が実りをむかえ、畑でもさまざまな作物が実り始めました。夏の水辺では、カエルやドジョウが泳ぎ回り、畑や雑木林では、チョウやカブトムシなど、たくさんの昆虫が見られました。

10月も半ばとなり、広町緑地にはもう秋の風が吹いています。これから広場には、高地で避暑を終えたアキアカネが舞い戻り、稲刈りの終わった田んぼで産卵の時期を迎えます。



## 11月18日は収穫祭です

鎌倉広町緑地の実りをみんなで一緒に味わうイベント「収穫祭」が11月18日(土)に行われます。

会場では、田んぼや畑の収穫物が味わえるほか、正月飾りやコースター作りなどのワークショップも行われます。

緑地内を案内するショートツアーもありますので、みなさまお気軽にご参加下さい。

※イベントの詳細は下記ホームページをご参照ください。



管理事務所から御所川沿いを進み、通称カエル池（鎌倉広町緑地散策マップ6番付近）に着くと、そこから広町緑地ではもっとも急傾斜な坂道がはじまります。登り始めてしばらく、土の道が木階段に切り替わるちょうどそのあたりに、石を切り出したのかのように岩盤が露出している場所があります。

この通称「石切り場」付近からは湿地を見下ろすことができ、紅葉時などの人気スポットになっています。

花や実がびっしり並んだ姿を蝸の吸盤に見立てたユニークな植物。夏に白い花を咲かせ、10月半ばくらいに実や茎が紅葉して、まさに蝸の足のような姿を観察することができます。タコノアシの観察ポイントは、田んぼや畑のあぜ道付近などです。

赤とんぼの代表種（※）であるアキアカネは、平地で孵化すると、暑い夏を標高の高い高地で過ごし、秋になると平地に戻って、稲刈り後の田んぼなどで産卵します。

広町では、10月初旬の稲刈りが終わる頃、田ん

11月18日の収穫祭の関連イベントとして、「こんにやく作り教室」を行います。

- ・日時：11月13日（月）9：00～12：00。
- ・場所：腰越行政センター2階調理室
- ・定員：先着15名。申し込みは鎌倉広町緑地管理事務所まで。